

吾嬬二中 ニュースレター

A to Z

墨田区立吾嬬第二中学校
令和8年10月16日

「縦軸」と「横軸」の成長

校長　佐藤　順一

先日、さわやかな秋晴れのもと、連合陸上大会が行われました。競技に参加した選手の皆さん、そして応援や運営を支えてくれた皆さん、本当にお疲れ様でした。私は当日、皆さんの姿を見て、とても誇らしい気持ちになりました。競技結果はもちろんですが、それ以上に心に残ったのは、整列や鑑賞の態度、集合時刻を意識した行動、仲間を応援する姿、自分の競技に真剣に向き合う姿でした。また、夏休み前から練習や準備に取り組み、大会当日には用具運搬や会場準備を進んで手伝う姿も数多く見ることができました。そうした行動や気持ちは、秋空のように澄み渡り、とても爽やかで清々しいものでした。私はその姿を見ながら、「人の成長には二つの軸がある」と改めて感じました。

一つは縦軸の成長です。縦軸とは、人としての深さを表します。陸上競技で言えば、自分の記録を更新することや自己ベストを目指すことです。しかし、それだけではありません。これまでにない努力を重ねること、苦しくても最後までやり抜くこと、達成感を味わうこと、自分の限界に挑戦すること。そうした経験を通して、昨日までとは違う新しい自分に出会うことができます。人はこのような挑戦によって、人として深く成長していくのです。

もう一つは、横軸の成長です。横軸とは、人としての広がりを表します。仲間に「頑張れ」と声をかけること、競技を終えた仲間に「お疲れ様」と伝えること、相手の努力を認め励ますこと。そして、自分自身が真剣に努力する姿によって、周りの人に勇気や希望を与えることです。自分の成長が仲間の成長につながり、自分の頑張りが周囲によい影響を与える。それが横軸の成長です。

私は今回の連合陸上大会で、この二つの成長が互いに深く結び付いていることを強く感じました。自分が頑張り、新しい自分に出会う。その姿が周囲に認められ、誰かの励みとなる。そして、その頑張りを見た人がまた前向きに挑戦する。こうした好循環が多くの場面で生まれていました。

これから学校では、文化祭や合唱コンクールをはじめ、各種発表会、２ 年生の職場体験、１ 年生の都内巡り、スキー移動教室など、多くの行事が続きます。さらに３年生にとっては、進路選択や入試に向けた大切な時期を迎えます。これらは個人の努力だけで成し遂げられるものではなく、仲間やご家族に支えてもらいながら創り上げていくものです。連合陸上大会で見せてくれた「自分への挑戦」という縦軸と、「仲間に勇気や希望を与える」という横軸を、ぜひこれからの学校生活でも大切にしてほしいと思います。

後期も、一人一人が縦にも深く、横にも広く成長し、それぞれの努力が周囲の人を励まし、学校全体をよりよい方向へ導いてくれることを期待しています。私自身も、皆さんの成長する姿を楽しみにしています。

（10 月 9 日終業式講話より）

第72回墨田区立連合陸上競技大会





AWARD-WINNING

1年女子１００ｍ　１位　１年

２年男子走高跳	２位	２年
共通女子１００ｍ	３位	３年
共通男子砲丸投	４位	３年
共通女子走高跳	５位	３年
共通女子走幅跳	６位	３年
共通女子走高跳	６位	２年
共通女子砲丸投	６位	２年
共通男子２００ｍ	８位	３年
共通男子８００ｍ	８位	３年
共通男子砲丸投	８位	３年

共通女子４×１００ｍリレー　第５位

２年男子４×１００ｍリレー　第８位

第70回東京都特別支援学校学級陸上競技大会

２年女子２００ｍ　１位　２年　　大会新記録！
２年男子走幅跳　　１位　２年

１年男子１００ｍ	２位	１年
３年女子走幅跳	４位	３年

混合４×１００ｍリレー　第７位



